

## 「清流まつり」

5月19日、5年ぶりに市内中郷地区の利根川河川敷で「清流まつり」が開かれました。河川愛護を目的として、魚釣りなどのイベントだけでなく、自然環境や河川の整備を学ぶ機会となっています。

子どもたちとともに、ヤマメの稚魚の放流を行いました。川に魚が生息することは自然環境の良さを示すバロメーターです。

渋川市は、利根川と吾妻川の2つの清流が市の中心で合流する、川との縁が深いまちです。

清流は、人々の心を癒やしてくれますが、大きな災害をもたらすことがあります。川の怖さを忘れずに、魚のすむ川を皆で守って行きましょう。



▲子どもと一緒に稚魚を放流